



ROTARY INTERNATIONAL

<ORIGINAL>

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries of
District 260

事務所・〒488尾張旭市東大道町原田2570尾張旭市商工会館 Phone (05615)4-2622

ガバナー 奥谷博俊

7

Discover a New World of Service

15 DECEMBER 1984

昭和59年12月15日

見つけよう 奉仕の新生面

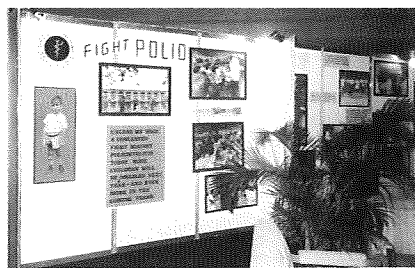


【写真】アジア地域大会本会議場

アジア地域大会・第13回ロータリー

アジア第1・第3ゾーン研究会に出席して

ガバナー 奥谷 博俊



ポリオを撲滅しよう(アジア大会にて)

カンセコ会長を迎え、先日当260地区の年次大会にRI会長代理として来日されたカパラス氏主宰のもとに、11月14日～17日、マニラ市のフィリピン国際会議センターで、**アジア地域大会**が開催されました。

本年度のテーマ「見つけよう 奉仕の新生面」が、そのまま大会の本テーマとなり、サブ・テーマは「アジア——多様性のなかの調和」であります。

参加国数は23ヶ国、総参加者数2,970名（フィリピン1,389名、日本1,110名、インド118名、韓国101名、その他）で、260地区から100名を上廻る多数のロータリアンが参加されました。

第1本会議のテーマは「教育を通じての平和」で、東大高橋彰教授は国際理解と親善による平和のためには、各国で社会的影響力を持つロータリアンの教育を通じての平和建設を訴えられました。高等教育レベルでの研究とその成果の中等高等教育での利用と普及、留学生の交換、文芸作品等の紹介に努めるとともに自分達の文化を絶対視して他を蔑んだ自民族中心主義を脱して、自己の文化に誇りを持ち、異った文化にも対等の価値を持ち尊重しあう姿勢を求められました。

第2本会議では、マザー・テレサ（ノーベル平和賞受賞者）により「愛による平和」をテーマに、人間愛の活動体験からにじみでた感銘深い講演がありました。私達はお互の為に存在す

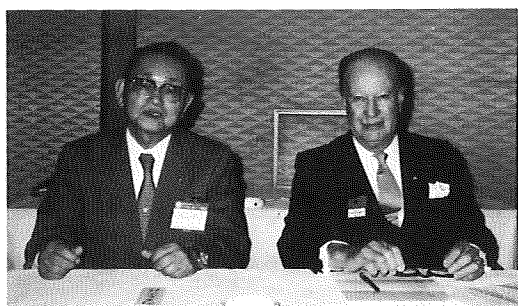
る。互に清らかな心を持つことにより神をみることが出来る。愛は先ず家庭から始め、地域・世界へと広げ、平和をもたらす。愛は与えることでなく互に分ち合うものであり、愛の心に分ち合い心の底から喜びを分かち合いたいと説かれました。

このほか、事前プログラムとして日比マッド・クラブ・ワークショップ、WCS（世界社会奉仕）の討論会があり、また、主要余興プログラムとして音楽によるフィリピンの文化と歴史の紹介、祝宴ではバンブダンス、バンブ楽器の民族音楽が演奏され、参加者に忘れることができない楽しい印象を与えました。

今年のゾーン研究会は、仙台市ホテル仙台プラザ（ホスト・仙台クラブ）で、11月23日～25日、日本では始めてRI会長を迎え開催されました。23日にはGN研修会とカンセコご夫妻歓迎晩餐会があり、24日、25日の両日に亘り研究会が開かれました。

第1本会議においてはカンセコ会長の現況報告、第2本会議では菅野理事、向笠元会長、松平元理事のほか多数の役員による委員会などの諸報告、引続き全参加者が12グループに分かれて、4つの主題（拡大と会員増強、ロータリー財団、国際共同委員会、世界社会奉仕）について、バズセッションが行なわれました。第3・第4本会議では上記の課題についてパネルディスカッションが開催され、加藤PGはパネリストとして活躍されました。

本年度の研究会は「見つけよう 奉仕の新生面」のテーマに応じ、拡大と会員増強、RI財団の再認識に重点が置かれ、また、国際化時代を迎え国際奉仕の在り方が熱心に討議され今後のロータリー活動の指向を示す意義深いものでありました。



ゾーン研究会 カンセコ会長とともに

世界理解月間にそなえて

国際奉仕委員長 森 泰樹

ロータリーの四大部門のうちで国際奉仕が一番とつきにくいと言われている。世界中に風俗、習慣、言語の異った数多くの民族が住んでいる。ロータリーの国際奉仕はあらゆる手段を尽して、これらの民族の考え方、やり方の相異を知り合うことを目的としている。仕事を通じてもいいし又個人的な知り合いを通じてでもいい。毛の色目の色の異った人々の考え方の違いを知ればいいのである。

RIはそのオーソドックスの手段として色々のプロジェクトを指示している。その第一は青少年交換である。我が地区では数年来これに最大のエネルギーを使い、加藤一三委員長の熱心なお世話で毎年オーストラリア、アメリカ、カナダと奨学生を交換して一年間両方の国で勉強をしている。クラブ提携は下郷委員長のリードで地区内39のクラブが提携をつづけている。ところが提携先はどうしてもアメリカ、カナダ、台湾が多く、「近くて遠い国」と言われる韓国クラブとの提携は4クラブにすぎない。韓国とは色々の面でやり難い面があることは充分分っているが、私は機会ある毎にやり難いからこそ提携する努力を惜しまないで欲しいとお願いしている。

WCSも赤津委員長の精力的な努力で昨年はインド・タイ・マレーシアの要請に答えて三つのプロジェクトに参加したし、今年は更に地区レベルだけでなく、分区又はクラブレベルで色々のプロジェクトに取り組むべく勧誘している。既に一宮北クラブでは今年のWCSNo.1847の印度のポリオ免疫事業に\$ 1,000を寄付して、カンセコ会長のポリオ撲滅の悲願に答えている。

国際間のトラブルをなくして、戦争を防止しようというような大それた事は国がやることで、高々100万人に満たないロータリアンが切歯扼腕したところで、所詮それは螻蛄の斧にすぎないかも知れない。然し谷川にそそぐ一滴の水は何の力もないであろうが、それが集っては大河をも作り、岩の間隙にはいつて蒸気ともなればやがては岩をも砕くエネルギーとなるのである。毎年やって来る交換学生もやがて大人になって社会を動かし、提携するクラブの親睦は、何かトラブルでも起きれば、それを内から解決する力となるであろう。

この間の会議で加藤委員長は、ある交換学生が日本にいたときは誠に明朗で帰るときは感激して肩を抱いて泣いて別かれたのに、向うに着いても一通の便りも来ない。少々腹が立って来た。ところが一年経ってクラブの人がこの娘の家を訪ねたら一家挙げての大歓迎で面喰った由を聞き驚いたと述懐してみえた。日本流に言えば「もう着いた筈だ」「半月たった、そろそろ礼状がくる筈だ」一月待った。何の音沙汰もない。なっとらん奴だ。大体こんな思考過程である。

日本人のように几帳面ではないが、決して悪意ではなく、心は物凄く温い人達だって世界中に沢山いる。こんなことを経験によって知ることが国際理解の第一歩であると思うのである。

先ず手を出すことから始めよう。そして異民族を何の手だてでもいい、理解することが国際奉仕の始めであり又終りでもある。

* * *

——2月は世界理解月間です——



オーストラリアから元気に小牧空港に着いた学生たち(1984.1)

奉仕の新生面を求めて…

(2)

3

名古屋北RC会長 高仲 顕

頂いた題がナント「奉仕の新生面」である。まだ任期も過ぎた所でさてこれからと置いていたところなので、後に引かせぬようにとのガバナーのお心遣いかと考えられる。

本当の所は新生面の発見は、目下の所聞夜に鉄砲をいくつか打っているところで、何故ご指名があったのかと少々うらめしく思っているのが本音である。よい方に考えると、名古屋北クラブは地区で最初に財団寄付率10,000%を超したとか、各委員会全部が新プロジェクトをクラブ計画書に載せたこととか、多少思いあたらぬ点がないでもないが、新生面の実績となると心細く、「新生面これから」談義でお許し願うことにしたい。

まず、新生面といわれるものを発見し、展開するには、今までの活動の中で陳腐化し、形骸化したものを取り除かねばならないと思う。しかし当クラブの如く各委員会の活動がウエル・バランスしていると定評があり、長い歴史の下に40名のシニアメンバーを擁して伝統と実績を誇るどころでは、些細な事でも変更するだけでも抵抗があり、長いことやっていたことを止めるなど、言いだしたら暴挙のそしりをまぬかれない。しかし、人、時間、予算に枠がある以上、新しいものを入れるには、満杯のコップの水を少し空けねばならない。有名な経営者のピーター・ドラッカーは経営者の重要な仕事は、何を始めようかを考えることではなくて、何を止めるかを決定することだと喝破しているが、ロータリークラブにも当てはまることだと思う。

具体的には、ロータリーの原点を考えてみるのが第1点である。なぜロータリークラブが発足したのか、サービスとは何かをつきつめてみる必要がある。職業倫理に徹しつつ、自分の仕事を通じて社会に奉仕することを忘れ、あるいはロータリーに奉仕して、肝心の自分の企

業経営が危胎に瀕したなどの事例は、ロータリークラブのためのロータリークラブが出てくる危険を暗示していると言ってよい。

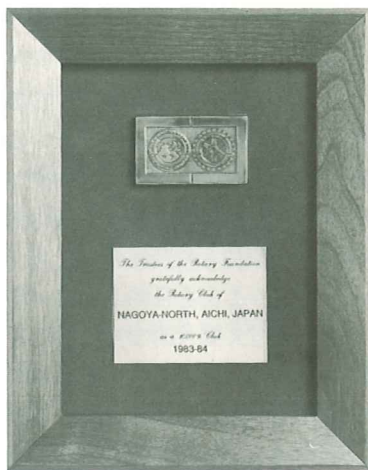
サービス
財団より贈られた表彰額
の原点は人

の上に人を作らずである。しかるに、しばしばロータリーが金持ちの集りが慈善や寄附行為を行うものだと思われることを、どう受けとめるべきか。またサービスは「おまけ」ではないし、無料のものではない。相手の立場に立って考え、また自らの労力、時間、必要によって出費を伴わねばならない。当クラブでは意識革命と言ったことでなく、原点を考えることを徐々ではあるが進めているつもりである。そのため創立25周年を記念し、直前会長の肝入りで会員事業場の社是・職業倫理を上梓する予定である。

またロータリー活動にひろがっている病痕のひとつは、役員や委員長に任命された人達が、右往左往し、幸に役のがれた人達は「ヒル飯をたべる」ためにだけ例会に出てくることだと言っては極言であろうか。当クラブでは、会員全員が参画するように活動を展開する方針で、昨年来ミニ・ファイヤサイド・ミーティングを開催している。素晴らしいアイディアが小集団から生まれてくることは企業におけるQCC（品質管理サークル活動）やZD（無欠点小集団活動）と同断である。

これらの上に立って新生面をディスカバーするためには、われわれ自体が時代の新生面を吸収し、とり残されぬようにしなければならない。

例会の卓話だけでなく、事業場の見学などに



も、この考え方を積極的にとり入れている。

さて、新生面が本当に何時、花開くか、お楽しみに。

4

木曽RC会長 大原 岩蔵

去る9月14日に発生した長野県西部地震に際しましては、260地区をはじめ全国のロータリ안의皆様方から暖かいお気持ちのこもった物心共に多大なお見舞いを賜わり、心より感謝を申し上げます。お陰様にて被災者の皆さんも大勢の方々の善意に支えられ、復興に向けて必死の努力を重ねております。御厚情に対し厚く御礼申し上げます。

本年度木曽クラブは奉仕の新生面として、木曽郡下の過疎問題に取り組みました。人口の推移をみますと、最高に多かった昭和35年には67,615人が、昭和58年には48,834人と18,781人の減となっており、又最近の動向をみても56年には前年と比較して517人減、57年には433人減、58年には425人減と、毎年減少の一途を辿っております。

この過疎の原因追求と対策について研究を進めてまいりました。先ず郡下でも過疎対策の進んでいる、木曽村の村長を講師に招き講演会を実施し、又木曽地方事務所に木曽郡全体の現状とその対策について講演をお願いし、木曽商工指導センターと長野県商工会連合会の依頼で、地域問題調査研究事業にあたられた専門家の三田先生の講演会と懇談会とを実施する等研究の結果次の様な概要がまとまりました。

1. 過疎の原因としては木曽郡下の企業の大部分を占める地場産業の本材、林業、木工業、漆器等が近年関連住宅産業の不況のあおりを受けて、不振を続けているため、新しい高校卒業生や大学卒業生等の若い労働力の流出を来しているのが最大の原因と考えられる。

2. 過疎の対策については、現在各町村共企業誘致観光事業地場産業の振興並びに環境の整備等に力を入れているのが実情である。

① 企業誘致については若い労働人口の不足、工場用地の確保の困難等悪条件の中で思う様に進んでいないのが現状である。

② 観光事業については、美しい自然を活かして各々特殊性をいかして進めているが、第一に

道路網の整備が急務である。特に伊那谷を通る中央高速道への最短道路である岐阜高山より伊那谷に出る国道361号線の完成と高速道路付随道路の整備が急務である。これは裏日本と表日本とを結ぶ最短経済道路でもあるので、企業誘致にも欠く事が出来ない条件である。

電車を利用するお客様のために木曽福島を起点とする定期観光バスの運行が是非必要であると思われる。特に木曽の観光事業はPRが不足しているのでPRに一段と力を入れる必要がある。尚今回の地震は王滝村が中心で他には殆んど影響のない事を合わせて強調する必要がある。

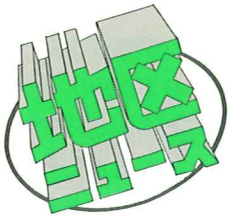
③ 地場産業の振興については、特に林業について、造林は木材生産は勿論水資源確保、自然保護の上でも重要なものであるが、現在国有林以外の民有林では経済上の理由から殆んど放置され荒廃の一途を辿っている現状である。県・国の助成と水資源の恩恵を受けている下流地域の市町村の支援を得て困難を克服し美林を造り上げてゆく必要がある。

④ 環境の整備については各種施設等の整備により進めているが、なかでも地域医療の拡充整備が緊急課題である。現在木曽郡唯一の県立木曽病院が老朽化し増改築の時期にあるので、地域の要望に充分こたえられる立派な病院をつくる事が急務である。幸い近く駒ヶ根市に最近竣工した近代的な昭和伊南病院があるので、近日中に全員で視察する事にしている。

以上の研究結果を基本として積極的に活用し、地域社会の指導層にあるロータリアンとして過疎対策に取り組み、地域経済社会の発展に寄与すべく日夜努力を重ねております。



伝上川の崩落現場



◀ 会合報告 ▶

● 分区内各種委員会等上半期の概況

各分区分に於いて、今年度も活発に各種行事が進行しています。各分区分代理からの報告をもとにまとめてみました。(本欄既報分を除く。かつこ内は開催地市町名。12月15日分まで)

尾張第1分区分 7/11 国際奉仕委員長会議(名古屋)、7/30 市内14C社会奉仕委員長会議(名古屋)、8/8 市内14C合同幹事会(名古屋)、8/24 市内14C新入会員講習会(名古屋)、10/9 知多5C合同幹事会(東浦)、10/16 市内14C合同幹事会(名古屋)、10/23 市内14C社会奉仕委員長会議(名古屋)、10/27 知多5C新入会員講習会(東浦)、12/13 市内14C国際奉仕・社会奉仕委員長会議、同合同幹事会(名古屋)

東尾張分区分 10/14 新会員研修会(岩倉)、11/6 分区分ゴルフ大会(犬山)

西尾張分区分 10/3 会長会(名古屋)、10/14 新会員研修会(一宮)、10/23 分区分ゴルフ大会(桑名)、11/10 国際奉仕委員長会議(名古屋)

三河第1分区分 9/1 国際奉仕委員長会議(豊橋)、10/5 分区分代理杯親睦ゴルフ大会(豊川)、11/11 分区分親睦囲碁大会(田原)

三河第2分区分 7/7 会長幹事顔合せ会(岡崎)、8/17 西三ゴルフコンペ(幸田)、8/

25 青少年奉仕小委員会(豊田)、10/20 国際奉仕小委員会(岡崎)、11/20 西三ゴルフコンペ(幸田)、11/22 社会奉仕小委員会(岡崎)、12/15 クラブ奉仕委員長会議(岡崎)

南信第1分区分 9/1 会長幹事会(松本)、10/6 県内3分区分国際奉仕委員長会議(松本)、10/7 地区ローターアクト会長幹事会・部門別協議会(諏訪)

南信第2分区分 7/7 パスト分区分代理会(飯田)、7/19 親睦委員長会(飯田)、7/28 会長幹事会(飯田)、10/7 親睦大会(懇親会、マージャン大会、ソフトボール大会、ゴルフ大会)(飯田他)

東北信分区分 7/27 会長幹事会(小諸)、10/19 会長幹事会(小諸)、11/30 パスト分区分代理懇談会(小諸)

● 塩尻RC創立5周年記念式典

12月1日 於：塩尻

◀ 行事予定 ▶

● 1月8日(火)

財団奨学生オリエンテーション
於：名古屋観光ホテル

● 1月13日(日)

岡崎RAC創立15周年記念式典 於：岡崎

◀長野県西部地震義援金報告▶

当地区内をはじめ全国各地RCより寄せられた義援金は、すべて地元木曽クラブに集結、11月6日理事会終了後大原会長他理事役員が揃って県西部地震対策本部(木曽地方事務所内)へ届けました。11月7日付信濃毎日新聞、同8日付中日新聞にもこの模様が速報され、地元の深

米山記念奨学会特別寄付

(単位：円)

日付	クラブ名	個人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人数	寄付金額
10/1	佐久	1	50,000	10/15	刈谷		61,000	10/25	名古屋港	2	305,000
1	豊橋北		8,000	15	丸子	1	50,000	26	松本南		34,400
1~29	豊橋北	2	80,000	15	駒ヶ根	1	10,000	26	あま		80,000
2~30	岡崎東		84,541	18	小牧		300,000	27	名古屋北		200,000
4~8	瀬戸	3	900,000	19	稲沢		52,000	29	名古屋南	1	30,000
4	松本	8	80,000	22	木曽	1	10,000	29	豊橋南		50,000
5~9	名古屋東南	5	400,000	23~30	名古屋名北	11	1,830,000	30	岡崎南		78,000
6	半田		53,000	23	一宮	1	150,000	30	岡崎南	25	860,000
6~30	名古屋中		405,000	23	岡崎	2	30,000	30	名古屋名北		110,000
12	半田	1	300,000	25	名古屋千種	1	300,000				

い感謝とともに復興が力強く始まっています。
御厚情に心からの御礼を申し上げます。

●地区外合計3,077,498円

(能代、柏、柏西、柏南、市川南、第279地区、
広島、八尾東、川崎、栃木、第254地区、第252
地区、東京東久留米、甲府、東京清瀬、能代
南、松戸東、富士吉田、大垣中、岐阜加納、
各務原、美濃加茂、可児、下呂、高山、高山
西、土岐(ゴルフ)、土岐中央(ゴルフ)、土岐、
多治見、多治見西、瑞浪、恵那、土岐中央、
中津川、中津川中)

●地区内合計7,514,261円

(尾張第1分区13RC、東尾張分区全RC、西
尾張分区全RC、三河第1分区3RC、三河第2
分区5RC、長野県下全RC、ガバナー他)
総計10,591,759円 (木曽クラブ集計)

◀1985-86年度財団奨学生詳細きまる▶

260地区分が下記のように確定しました。(氏
名、性別、推薦クラブ、留学国、留学大学、出身
校、専攻分野の順)

浜島信之、男、名古屋東南、カナダ、Univ. of
Toronto、名古屋大学(医)博士課程卒、疫学
林^{カオリ}香里、女、名古屋南、アメリカ、Univ. of
Pennsylvania、南山大学在学中、言語哲学
大桑景子、女、豊橋、イタリア、Universita
Degli Studi、大阪外国語大学イタリア語学科
卒、現代イタリアジャーナリズム

宮沢 稔、男、松本、フランス、Universite de
Besancon、東京大学文学研究科卒、フランス
文学

浅見靖仁、男、名古屋守山、タイ、Thammast
Univ.、東京大学教養部卒、アジア地域研究

◀ お知らせ ▶

- 明年ソウルで開催される韓日親善会議の日程は現地の都合で4月24日～26日に変更にな

計 報

10月24日	大井代次郎殿(木 曾)
11月6日	平井 武男殿(名古屋東南)
15日	滝沢 卓夫殿(松 本)
23日	渡辺 英三殿(名 古 屋)
29日	高橋 常吉殿(名 古 屋 北)

おめでとう

新ボール・ハリス・フェロー

北 原 謙 二(伊 那)	荒川千枝子(名 古 屋)
兼 子 康 彦(伊 那)	中 村 達 郎(名 古 屋)
中 村 莊 英(伊 那)	稲 垣 鉄 男(岡 崎 東)
池 上 篤 一(伊 那)	三石武古三郎(上 田)
平 沢 正 方(伊 那)	丹 羽 善 一(名古屋和合)
広 瀬 政 広(伊 那)	平 岩 賢 治(岡 崎 南)
竹 腰 紀 夫(伊 那)	中 西 清(岡 崎 南)
荻 原 福 男(伊 那)	大須賀興三(岡 崎 南)
北 原 一 利(伊 那)	都 築 斉(岡 崎 南)
北 沢 利 一(伊 那)	小 岩 井 秀 鳳(塩 尻)
篠 笛 寿 香(尾 西)	貴 田 永 克(春 日 井)
柴田善右衛門(瀬 戸)	鈴 木 健 司(春 日 井)
山 内 幸 夫(尾 西)	津田庄三郎(名 古 屋)
小 田 昭(蒲 郡)	丸 山 正 樹(上 田 東)
荒川長太郎(名 古 屋)	荻 原 雄(上 田 東)

新 米 山 功 労 者

柴 田 恒 造(瀬 戸)	森 清(名古屋港)
河 本 五 郎(瀬 戸)	松 居 敬 二(名古屋千種)
伊 藤 徹 也(瀬 戸)	星 川 直 志(名古屋名北)
石 川 重 蔵(半 田)	藤 原 研 一(名古屋名北)
梶 川 重 久(名古屋名北)	今 泉 孝 一(岡 崎 南)
梶 川 ミヨ子(名古屋名北)	都 築 斉(岡 崎 南)
大 澤 重 治(名古屋名北)	

りました。多数参加されるようお願いいたします。

- 青少年交換の新しいリーフレットができました。カラー写真入りで、ロータリーの簡潔な紹介、実施要綱他を収載、募集に、受け入れ準備に最適です。10部¥450、申し込みは注文用紙又はハガキ等で日本支局資料室へ。

- クラブ幹事各位にお願い

新しく選出された役員名を、R I事務局、並びに地区ガバナー、およびガバナー・ノミニ宛に12月31日迄にご通知願います。

ガバナー・ノミニ事務局は

〒462

名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル10階

名古屋空港RC気付です。

昭和59年11月

分區別会員数及び出席率

(今期より増減は常に7月1日比とします。△印は減)

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例会 数	昭会 59員 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半 田	68	96.72	5	68	0
	半 田 南	48	100.00	4	47	1
	東 知 多	50	97.92	3	49	1
	名 古 屋	229	95.67	4	215	14
	名古屋千種	53	99.04	4	55	△ 2
	名 古 屋 東	102	98.97	4	95	7
	名 古 屋 北	102	100.00	4	97	5
	名古屋名北	56	100.00	4	56	0
	名古屋名東	57	100.00	4	58	△ 1
	名 古 屋 南	117	99.50	4	112	5
	名 古 屋 港	110	99.76	3	106	4
	名古屋瑞穂	66	99.60	5	63	3
	名古屋守山	85	98.75	3	86	△ 1
	名 古 屋 中	106	99.52	4	102	4
	名 古 屋 西	149	98.06	5	148	1
	名古屋東南	81	100.00	5	81	0
	名古屋和合	86	100.00	4	84	2
	東 海	57	97.37	4	51	6
	常 滑	64	99.21	4	64	0
	19C	1,686	98.95		1,637	49
東 尾 張 分 区	犬 山	76	100.00	4	76	0
	岩 倉	35	96.97	4	34	1
	春 日 井	84	100.00	4	82	2
	小 牧	67	100.00	4	67	0
	江 南	65	100.00	5	65	0
	名古屋空港	62	99.60	4	61	1
	尾 張 旭	47	98.94	4	47	0
	瀬 戸	78	99.04	4	77	1
	瀬 戸 北	50	99.50	4	51	△ 1
	9 C	564	99.34		560	4
西 尾 張 分 区	あ ま	80	99.38	4	79	1
	尾 西	55	98.61	4	54	1
	一 宮	91	98.11	3	90	1
	一 宮 北	77	100.00	4	79	△ 2
	稲 沢	55	97.73	4	53	2
	西 春 日 井	65	99.21	4	64	1
	尾 張 中 央	39	98.72	4	36	3
	津 島	78	99.63	4	76	2
	8 C	540	98.92		531	9
三 河 第 一 分 区	渥 美	58	86.20	4	57	1
	蒲 郡	70	96.78	4	70	0
	奥 三 河	56	96.43	3	56	0
	新 城	52	96.63	4	51	1
	田 原	72	98.26	4	72	0
	豊 橋	120	99.27	5	121	△ 1
	豊 橋 北	110	99.03	4	107	3
	豊 橋 南	77	100.00	4	77	0
	豊 川	83	97.22	4	83	0
	9 C	698	96.65		694	4

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例会 数	昭会 59員 数	増 減
三 河 第 二 分 区	安 城	71	100.00	4	71	0
	碧 南	66	99.22	4	69	△ 3
	一 色	51	97.25	5	49	2
	刈 谷	86	99.71	4	83	3
	西 尾	79	98.38	4	77	2
	岡 崎	98	99.15	4	92	6
	岡 崎 東	64	99.36	5	63	1
	岡 崎 南	79	100.00	4	79	0
	高 浜	44	97.16	4	44	0
	豊 田 東	92	100.00	5	89	3
東 北 信 分 区	豊 田 西	61	99.58	4	61	0
	豊 田 西	77	97.73	4	74	3
	12C	868	98.96		851	17
	軽 井 沢	45	96.58	4	38	7
	小 諸	64	94.76	4	63	1
	丸 子	37	90.80	5	37	0
	南 佐 久	27	95.37	4	26	1
	長 野 東	94	97.05	4	95	△ 1
	長 野 北	77	97.26	4	76	1
	長 野 南	50	98.71	5	50	0
南 信 第 一 分 区	長 野 中	35	97.14	4	35	0
	中 野	49	98.37	5	44	5
	佐 久 坂	38	93.68	5	38	0
	須 賀 山	45	92.80	4	45	0
	戸 倉 上 山 田	40	98.75	4	37	3
	上 田	67	96.29	4	63	4
	上 田 東	57	96.76	4	57	0
	14C	725	96.02		704	21
	茅 野	26	83.65	4	26	0
	富 士 見	37	93.75	5	32	5
南 信 第 二 分 区	白 馬	38	84.21	4	37	1
	木 曾	46	94.77	4	48	△ 2
	松 本 東	77	100.00	5	73	4
	松 本 南	34	95.54	4	29	5
	松 本 西	80	100.00	4	80	0
	松 本 南 谷	51	96.90	4	47	4
	岡 町	66	95.45	4	65	1
	大 塩 尻	60	93.72	4	62	△ 2
	諏 訪	46	98.92	4	40	6
	諏 訪	60	95.00	4	60	0
南 信 第 二 分 区	12C	621	94.33		599	22
	飯 田	85	100.00	4	87	△ 2
	飯 田 南	81	100.00	4	79	2
	飯 田 島	33	95.97	4	33	0
	伊 那	87	98.01	5	82	5
	駒 ヶ 根	64	100.00	4	62	2
	松 川	66	97.27	5	55	11
	箕 輪	31	93.55	4	31	0
	箕 輪 野	52	100.00	4	51	1
	8 C	499	98.10		480	19
計	91クラブ	6,201	97.63		6,056	145